

〔様式1〕						平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日		平成17年4月28日			記入者		内線		3448		
部名		建築部		課名		建築審査課		課長名		梅澤 忠雄	
事務事業名		既存木造住宅耐震化促進事業									
予算上の事務事業名		既存木造住宅耐震化促進事業									
1 総合計画における位置づけ				施策コード		23120					
基本目標		「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして									
政策名		第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします									
基本施策名		第1節 災害に強いまちづくり								事業開始年度	
施策名		第2施策 防災対策の強化								平成8年度 ▼	
2 実施根拠及び関連法令・条例等											
相模原市既存建築物総合防災対策推進計画											
相模原市耐震改修促進実施計画											
3 個別計画の概要				概要							
計画名		相模原市耐震改修促進実施計画				旧基準で建築された建築物の耐震化の促進を図り、もって、災害に強いまちづくりを推進する。					
計画年次		8 年度～		17 年度							
4 事業形態の区分		助成(給付・補助・貸付) ▼									
5 事業概要											
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)						(2) 対象(誰、何)					
旧基準で建築された木造住宅の耐震化の促進を図るため、耐震診断費用の一部を補助する。また、大規模地震における建築物の安全に対する市民の意識の向上を図り、もって、災害に強いまちづくりを推進する。						昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の所有者					
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。											
既存木造住宅耐震化促進事業											
耐震診断補助制度実施件数 104件											
木造住宅耐震診断補助金 2,080千円											
耐震診断費用×2/3 補助限度額 20,000円											
20,000円×104件											
6 関連・類似事業や他市の状況											
横浜市 木造住宅耐震診断士派遣制度		無料									
川崎市 木造住宅耐震診断助成金交付制度		補助率 1/2		補助限度額 2.5万円							
横須賀市 木造住宅耐震診断補助事業		補助率 2/3		補助限度額 2万円							
藤沢市 木造住宅耐震診断補助事業		補助率 5/6		補助限度額 2.5万円							
7 事業費の推移		〔単位：千円〕									
年 度		平成14年度(決算)		平成15年度(決算)		平成16年度(決算見込)		平成17年度(予算)		平成18年度(見込)	
事業費		1,260		1,740		3,120		0		0	
一般財源		840		1,160		2,080					
受益者負担金		420		580		1,040					
その他の特定財源		0		0		0					
人件費の合計		671		801		1,614					
事業コスト合計(a)		1,931		2,541		4,734		0		0	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)											
主たる事業名		既存木造住宅耐震化促進事業				対象名称(単位)		耐震診断件数			
年 度		平成14年度(決算)		平成15年度(決算)		平成16年度(決算見込)		平成17年度(予算)		平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)		1,931		2,541		4,734					
対象数		42		58		104					
単位あたり経費(円)		45,976		43,810		45,519		#DIV/0!		#DIV/0!	
前年度比				0.95		1.04		#DIV/0!		#DIV/0!	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	耐震診断の実施の啓発（回）	指標式と指標の説明		旧基準の木造住宅の耐震診断の普及・啓発を行う。	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	26.0	22.0	22.0		
目標	26.0	22.0	22.0		
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	既存木造住宅の耐震診断の実施（件）	指標式と指標の説明		旧基準の木造住宅の補助制度を利用した耐震診断の実施件数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	42.0	58.0	104.0		
目標	100.0	100.0	90.0	0.0	0.0
目標達成度	42.0	58.0	115.6		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[ ]	良好な状態を維持する事業			
	[ ]	概ね良好な状況である事業			
	[ ]	見直しを行う必要がある事業			
	[ ]	抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		耐震改修促進は、事業ベースでは増加しているが、全体から見ればなお低い水準となっているので、新たな施策の展開が必要と思われる。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
耐震化に向けての啓発活動を促進するため、先ず無料の職員による簡易耐震診断を行い、安全、安心を認識してもらう。			耐震改修工事に向けての費用助成制度の確立と防火構造改修工事を併用して行うことにより、地域耐震・不燃化促進に寄与することが期待できること。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			